

福測協コミュニケーション通信

2009年9月発刊 第6号

協会かわらばん

(社)福井県測量設計業協会 広報委員会

<メニュー>

- ・「建設技術フェア」の開催について
- ・講習会開催のお知らせ
- ・入札結果調査の報告・平板測量競技大会
- ・災害復旧効率化支援システム研修会
- ・会員投稿(世界遺産 高野山へ、川込池、森と湖に親しむ旬間、勇姿を見て、集落のコミュニケーション、ピア電)

フクイ建設技術フェア2009

「フクイ建設技術フェア2009」が11月18日に福井県産業会館において開催されます。8月6日の記者発表には、実行委員として若林会長が出席し、当協会の活動及び出展等について、又、会員企業の出展などについての広報を行いました。



講習会開催のお知らせ

「災害復旧事業の応急対策業務に関する講習会」を開催します。

△日時▽ 9月17日(木) 13時より
△場所▽ 福井県生活学習館ユ・アイふくい

△測量c p d 2ポイント▽
※事務局までお申込み下さい。

▼行事予定▲

《近畿地区協議会》

9月16日 国土地理院近畿地方測量部との意見交換会並びに第2回近畿地区定例会(京都)

《全測連》

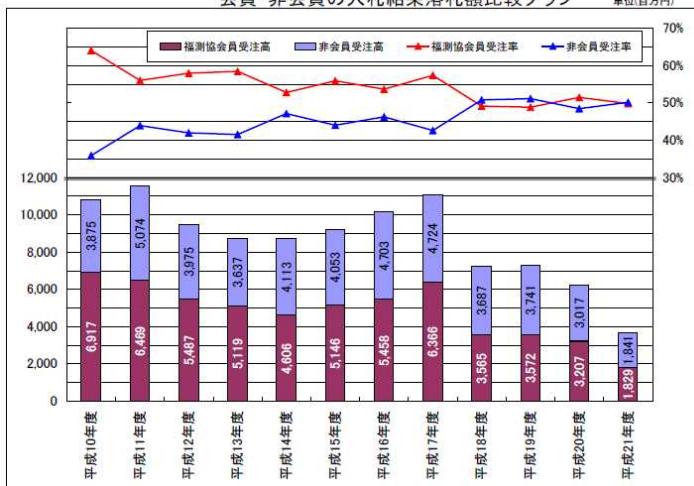
9月11日 全国事務局長会議(東京)
10月15日 全国会長会議(名古屋)

経済委員会からのお知らせ

経済委員会は例年の活動である入札結果の調査を本年度も実施しています。本年度からは工業新聞のDBを利用し効率化を図っております。

調査の結果を次のようにグラフにしました。

会員・非会員の入札結果落札額比較グラフ 単位(百万円)



また、本年度は「発注機関に対する意見、要望、提言アンケート」を実施し、協会会員および建設関連連業団体(建コン、補償コン、地質)の御協力を得ております。アンケートの結果につきましては、事務局よりメールにて協会員の皆様および関連団体へ配信されております。

平板測量競技大会

7月27日に福井県農林高校において、福井県学校農業クラブ連盟の年次大会平板測量協議会が開催された。当協会技術委員会より7名が審査員として協力参加した。

昨年度全国大会に進んだチームは、見事に優秀賞に輝いたということでした。今年もがんばって下さい！皆様、お暑い中大変、ご苦勞様でした。

これら調査結果を基に、協会発展または各企業の繁栄に繋げていくことが急務であると考えます。

経済委員会



真剣に競技に取り組む生徒さんたち



【世界遺産 高野山△】

車で曲がりくねった山道を約40分間登って行くと、開けた盆地に寺・寺・寺。まさに神秘的！な感じでした。

宿泊する所は宿坊です。と言うか宿坊しかありません。(ホテルは1軒だけあるそうです。宿坊は50軒以上) また、どこの宿坊にもクーラーは1台も無いそうです。行ったのは7月下旬でしたが、『窓を開けて寝ないで下さい』と注意がありました。(分厚い布団をしっかりとぶって寝ました)

そうそう行ける所ではない為、良い経験になりました。

(株)若狭開発技術センター 宇野



<宿 坊>



<奥 の 院> ここからは撮影禁止。
この先に皇室、公家、大名の墓が多数あります



<奥の院入り口>



刈 込 池

鳩ヶ湯からまだ奥に入った上小池にある刈込池で仕事をしているので、夏の終りの情報をかわら版に投降しようと思いましたが霧がかかっていて写真のような状態でした。(わかりませんね〜すみません。)

因みに刈込池は標高1,075m付近にある1年中枯れることのない神秘の池です。皆さんも一度仕事抜きで訪れてみてください。秋の紅葉は絶品らしいです。

(株)宮本設計事務所 宮本



災害復旧効率化支援システム体験研修会

技術委員会・SD学院

8月26日 福井県中小企業産業大学校において、「デジタルカメラを使って写真撮影をすることで、3次元モデルを作成し、横断面を作り、災害査定設計書まで作成する」というシステムについて、研修会が行われました。

事前にインストールされた、モデル現場についての操作説明だけではなく、実際に福井市の江端川へ出かけ、現場での写真撮影における注意点など、実作業に即した内容であり、23人の参加者のみなさんは、最新の技術の習得に熱心に聞き入っていました。

デジタルカメラの画素数が600万画程度のものから利用できる利便性の向上や、3方向からの写真のみで概略横断面図が数時間で作成できる効率性が体感でき、有意義な研修会であったと思います。

←江端川にて写真測量



→中産大にて説明会

森と湖に親しむ旬間

昭和62年に建設省（現国土交通省）と林野庁の共催でスタートしたもので、毎年7月21日から31日までが「森と湖に親しむ旬間」です。森林やダム湖の持つ意義や重要性について国民の理解を得ることを目的としています。

この期間中に、中心的な行事として全国行事「全国森と湖に親しむつどい」が開催され、また全国行事の一環として「森と湖のある風景画コンクール」などが実施されるほか、全国各地の200を超えるダムで様々な行事が行われます。

(株)協立測量設計 川端



流木・チューリップ球根配布
7月25日(土) 真名川ダム堤体周辺



流木・チューリップ球根配布
7月26日(日)九頭竜ダム堤体周辺



関係機関広報ブース
7月25日(土)真名川ダム堤体周辺

勇姿を見て



子供たちが夏休みだというのに、今年の夏はなかなかやって来ない。そんな7月下旬に、中学野球部に所属する息子が、陸上部の助っ人で県民スポーツ祭に出場し、繰上げで北信越大会の選手となった。

8月5日北信越大会③新潟、ここ10年ぐらい家族旅行というものから遠ざかっていたため、息子の応援と称して家族旅行とした。

会場に到着、スタジアム（東北電力ビッグスワンススタジアム）を見て家族全員ハイテンションとなる。中学生がこんないいスタジアムで競技できるんけ！



【東北電力ビッグスワンススタジアム】

さて、息子の出番を待って観戦。どの競技も中学生とは思えないハイレベル。競技時間が近づくとだんだん胸がドキドキしてくる。こんなドキドキ感

は久しぶりである。さあ、いよいよスタートラインに選手たちが集まってきた。双眼鏡で息子

を見ると、こちらも緊張している顔が確認できた。

スタートの合図の音が響く。選手たちは一斉に駆け出す。ちなみに、息子は1500mの選手である。

1週目、集団の後方に着け前をうかがいながら走行。声援を送りたいがこは我慢した。

2週目、少し前を空けられたがまだ余裕がある表情。また声援を我慢。

3週目、少しずつピッチを上げてきたが前はつまらない。ここで3歳の息子が「お兄ちゃんガンバレ！」私は拳を握り締めるだけ。

4週目、差は縮まらないが大きなストライド。必死の様相で目の前を駆け抜ける。家族全員で「ガンバレ！」「ラストスパート！」声援を送る。

ゴール！順位は下位ではあったが自己記録を更新。にわか陸上部としては上出来でした。

息子はすばらしい経験をしたものと思う。また、私も息子の勇姿を見て勇気をもったと感じる1日でした。

(株)第一コンサル 吉田直人



お兄ちゃん、
ガンバレ!!



「集落の「ア・マ・デー」」

「明るい村づくり」活動について

私たちの村は、坂井市三国町の藤沢という集落で、一級河川竹田川と兵庫川に挟まれ、あわら市に隣接した水田単作地帯です。集落戸数は十二戸で水田耕作面積は約二十三町歩の小さな村です。江戸時代は、天領で加賀藩へ通じる北国街道の要所で関所が設けられており、有名な仇討があつたところです。村の春日神社に仇討の絵馬が奉納されています。

今回、民主党政権になり農業施策がどのような展開を見せるか不安と期待が渦巻いています。私たち農家は、時の政権に振り回されないよう、冷静に施策の評価をしていく必要があるのではないのでしょうか。

私たちの村は、今まで同様、共同作業を通じたコミュニケーションの構築を行い「明るい村づくり」を目指します。また、情報伝達の手法として会報を作つて全戸に配布しています。その会報は、「藤沢集落営農報」が、平成二十一年一月から第三十号に達し、「農地・水・環境保全向上対策」の活動情報紙として、「藤沢農地環境を守る会」だより」は平成二十一年四月から第二十号になりました。

私たちの活動は、小さな村の小さな活動ですが、「未来を担う子供たちと高齢者を大切にしたい」という基本コンセプトで活動しています。



【藤沢農地環境を守る会】
施設点検技術検討会



【藤沢集落営農組合上半期総会
稲刈計画説明会】



【藤沢集落営農 作見会 坂井農
林総合事務所、JA花咲ふくい】

「藤沢集落営農組合」事務局長
「藤沢農地環境を守る会」事務局長
(株)ワカサコンサル福井支店
技術部長 小島 勉

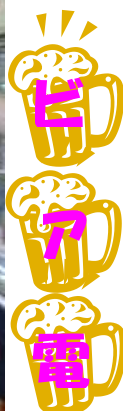
当社毎年恒例の福井鉄道のビア電
貸切列車による暑気払いであつ
た!!!
電車に揺られ飲むのもいいですよ、
機会があればぜひ一度!
第一技術開発株式会社 谷口泰広



ビールだ!!

夏だ!!

焼き鳥だ!!



【藤沢農地環境を守る会】
花壇づくり

編集後記

今回(かわらばん6号)の発行に当たり、たくさんのご応募有難うございました。
本情報誌は自由な題材で会員の皆様に親しんで戴く情報誌として発行しており
随時、各委員会並びに会員の皆様からの投稿記事を受け付け付けています。

投稿・お問合せ先 社団法人 福井県測量設計業協会 事務局
〒918-8012 福井市花堂北 1-7-5

http://www.fukusoku.jp/ E-mail info@fukusoku.jp
TEL.0776(34)1828 FAX.0776(34)4610

※社内回覧を通して出来るだけ多くの方に読んで頂く様お願いします。

